



株式会社朝日ラバー

<https://www.asahi-rubber.co.jp>

〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区土手町2丁目7番2

TEL:048-650-6056, FAX:048-650-5206

PRESS RELEASE

株式会社 **朝日ラバー**

2020年5月13日

2020年3月期（第50期）決算参考資料

1. 連結損益実績

(単位：千円、%)

	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		
		構成比		構成比		前期増減率	構成比
売上高	7,534,726	100.0	7,706,452	100.0	7,489,207	▲2.8	100.0
売上総利益	1,941,470	25.8	1,907,961	24.8	1,755,847	▲8.0	23.4
販売費及び一般管理費	1,380,393	18.3	1,423,968	18.5	1,430,185	0.4	19.1
営業利益	561,077	7.4	483,993	6.3	325,662	▲32.7	4.3
営業外収益	60,811	0.8	41,411	0.5	40,815	▲1.4	0.5
営業外費用	32,329	0.4	16,803	0.2	19,932	18.6	0.3
経常利益	589,558	7.8	508,602	6.6	346,545	▲31.9	4.6
当期純利益	459,445	6.1	352,401	4.6	145,215	▲58.8	1.9

2. 国内・海外別連結売上高

(単位：千円、%)

	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		
		構成比		構成比		前期増減率	構成比
国内	6,100,958	81.0	6,346,817	82.4	5,938,671	▲6.4	79.3
海外	1,433,767	19.0	1,359,635	17.6	1,550,535	14.0	20.7
アジア	1,276,451	16.9	1,195,493	15.5	1,369,642	14.6	18.3
北米	138,787	1.8	149,014	1.9	164,484	10.4	2.2
欧州	18,529	0.3	15,127	0.2	16,408	8.5	0.2
合計	7,534,726	100.0	7,706,452	100.0	7,489,207	▲2.8	100.0

3. 連結セグメント別売上高

(単位：千円、%)

	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		
		構成比		構成比		前期増減率	構成比
工業用ゴム事業	6,366,546	84.5	6,498,989	84.3	6,276,145	▲3.4	83.8
医療・衛生用ゴム事業	1,168,180	15.5	1,207,462	15.7	1,213,061	0.5	16.2
合計	7,534,726	100.0	7,706,452	100.0	7,489,207	▲2.8	100.0

4. 連結の資産、負債、純資産の状況（2020年3月31日現在）

（単位：千円）

資産の部		負債純資産の部	
流動資産	5,305,539	流動負債	2,946,534
（現金及び預金	2,259,800）	（1年内返済予定の長期借入金	1,011,242）
固定資産	5,108,212	固定負債	2,992,547
（有形固定資産	3,953,807）	（長期借入金	2,006,272）
（無形固定資産	99,730）	負債合計	5,939,082
（投資その他の資産	1,054,674）	株主資本	4,369,352
		（資本金	516,870）
		その他の包括利益累計額	105,317
		純資産合計	4,474,669
資産合計	10,413,752	負債純資産合計	10,413,752

5. 連結経営指標

（単位：円、％）

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	
				前期差
自己資本当期純利益率（ROE）	11.2	8.0	3.2	▲4.8
総資産経常利益率（ROA）	5.8	4.9	3.3	▲1.5
売上高営業利益率	7.4	6.3	4.3	▲2.0
自己資本比率	41.2	42.8	43.0	+0.2
1株当たり当期純利益（EPS）	101.98	77.97	31.98	▲45.99

6. 連結通期損益予測

2021年3月期の連結通期損益予測につきましては、医療・衛生用ゴム事業は堅調である一方で、工業用ゴム事業において、新型コロナウイルスの影響によるグローバル市場の需要減速が、一部で回復の動きを見せているものの、その回復の見通しは不透明な状況です。

わが国においても緊急事態宣言が継続していることから当社の顧客においても事業活動が様々な制約を受けており、現時点では受注予測の変動の可能性が高く、その回復程度と時期により当社グループの業績が大きく変動することから、2021年3月期の連結通期損益予測は「未定」とさせていただきます。

今後、顧客からの受注状況により業績見通しが明らかになり次第、公表いたします。

以上